

地震等の災害時には、避難方法や情報収集など、主催者と出展者と情報を共有し、安全第一に行動します。出展者の皆様におかれましては、出展者及び来場者の安全確保を最優先に考え、ご協力をよろしく申し上げます。

開催期間中に災害等が起こった場合は、主催者の指示に従い適切な行動をお願いします。

【地震等災害対応について】

- ◇屋外（テント等）に避難する（このとき揺れが収まるまで待ち慌てず避難）
- ◇火の始末、直ちに消化及び発電機の停止
- ◇丈夫なテーブル、机などの下に隠れる
- ◇ドアや窓などを開けて避難路の確保
- ◇2階以上の参加者・スタッフは、窓から飛び降りたり階段を駆け下りたりしない。
- ◇ガラスや看板など落ちてくるモノから、ジャンパーやカバン等で身を守る。
- ◇公演を直ちに中止し速やかにステージから客席へ待避、ステージ照明等の落下物に注意する事。
- ◇塀や電柱、垂れ下がった電線に近づかない事。
- ◇階段やエスカレーターに向かって走らない。
- ◇陳列棚やガラスケース等から遠ざかる事。
- ◇テントから外に出る事
- ◇非常放送が行なわれている時は、注意して指示に従う事。
- ◇揺れが収まったら、火元の消化確認、ガスの元栓を閉め、電気製品のコンセントを抜く。
- ◇余震に注意して安全な場所に待避。
- ◇火災が起きたら消火に協力。（地震が収まってから）
- ◇ラジオなど情報の収集に努める事。
- ◇状況によっては指定避難場所へ誘導避難。
- ◇児童・生徒・高齢者等の誘導・保護・帰宅支援を消防・警察に依頼して直ちに行なう事

◆安全が確認された場合 * 避難解除は警察・消防に確認。

※怪我人・病人の確認（状況に応じて119番通報する事）

※建物・テント・ステージ・看板・パネル等の安全確認を行なう。

※電気・ガス・火気の機器設備の停止の確認

※確認後、安全確認し各機器の再始動

※イベント参加中のボランティアスタッフは希望により自宅へ帰すこと。

※会場への参加途中、帰宅途中のボランティアスタッフの安全確認を行なうこと。

※消防・警察に地震・災害の発生状況の確認、報告をただちに行なうこと。

※上記事項の安全が確認された場合のみイベント再開。

運営委員長または、現場責任者へ確認

※改めて、消防・警察に開催の再開を確認・連絡する事。